

1 蓬萊尚幸 Renaissance Lute

J. マテラール ファンタシア 第1番
J. ダルツァ リチエルカール

2 西野辰子 Baroque Lute

D. ゴーティエ プレリユード
E. ゴーティエ ジーグ/サラバンド/ル・ループ(カナリー)
ドニ・ゴーティエ、エヌモン・ゴーティエは共に17世紀フランスの代表的なリュート奏者。ドニはエヌモンの甥にあたります。
私がリュートを始めて間もないころに聴いたレコードの中に、これらの曲がいくつか入っていました。それまでバロック・リュートといえば、ドイツのものしか知らなかった私にとって、ホブキンソン・スミスという奏者のその演奏は、大きな衝撃でした。

3 五十嵐正明 Classic Guitar

F. ソル 4つの練習曲
フェルディナンド・ソル(1778~1839)は古典期のギターを代表する作曲家兼ギター奏者です。彼はギターのためにソナタ、変奏曲、喜遊曲等様々なジャンルの曲を残していますが、練習曲においても単なる技術的な訓練にとどまらない優れた音楽的内容を持った作品を多く残しております。本日はそのなかから4曲を選んで、ソルと同じように爪を使わず、指頭で演奏致します。尚、使用楽器はソルと同時代にロンドンで製作家として活躍したルイス・パノルモの1837年製のギターをコピーしたものです。

4 稲邑嘉裕 Baroque Lute

S. L. ヴァイス パッサカリア ニ長調

5 西村順治 Baroque Lute

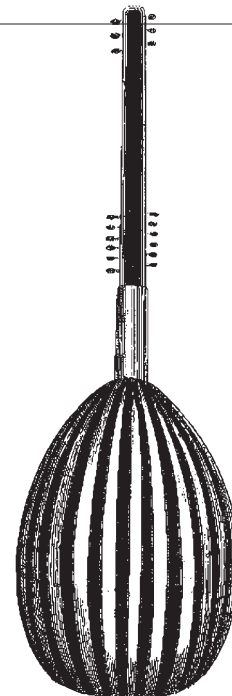
D. ゴーティエ/E. ゴーティエ
組曲二短調《プレリユード、テストマン・ド・ムザンジョー、クーラント、カナリー、カリオン》

6 菅野芳子 Soprano 阿部晃司 Renaissance Lute

T・モーリー
With my love may life was nestled
Absence, hear thou my protestation
Sleep, slumb'ring eyes

7 伊佐坂則彦 Baroque Lute

J. S. バッハ 組曲二短調 BWV997より 前奏曲、フーガ
オリジナルは八短調ですが、これを二短調に移調して演奏します。



8 保刈明子 Soprano 井上 景 Viola da Gamba

高沢 彰 Viola da Gamba 倉又義克 Renaissance Lute
彦坂幸信 Renaissance Lute

作者不祥 Di, perra mora / Corten espadas afiladas
ゲレロ Hermosa Catalina

11 阿矢谷 充 Renaissance Lute

フランチェスコ・ダ・ミラノ ファンタシア 第33番
マルコ・ダ・ラキラ リチエルカール 第33番
J. ダウランド プレレディウムとファンシー

フランチェスコ、マルコは共に16世紀イタリアルネッサンスを代表するリュートの巨匠です。
Fantasia #33はフランチェスコらしい高速のパスセージが盛り込まれた彼の代表曲の一つです。マルコのRicercar #33は当時の曲としては非常に珍しい分散アルペジオによって構成されており、これは後の17世紀フランスではstyle-briséと呼ばれ多用されるようになります。ダウランドのA Fancyもめずらしいトレモロがフィニッシュで使われています。どれも私の大好きな曲で、自分としては“グループ”のある演奏ができればと思います。

13 菅 朋子 Arch Lute

J. S. バッハ 前奏曲、フーガ アレグロ 変ホ長調 BWV998
BWV998はバッハのリュート作品の中でも私にとっては異色を感じ、他の曲は苦勞してまで弾かなくても.....と思っていたのにこれだけは特別私の心を捕えて離さず、いつかは弾きたいと夢みていました。バッハは本来バロックリュートで弾かれますがこの曲の繊細かつ力強さはアーチリュートでもいさされるのでは.....と勝手にこじつけて一部調弦を変え原調で演奏したいと思えます。アーチリュートの響きを生かすためと何よりも変ホ長調響きが好きだからです。弾き込む内にバッハの音楽は「音が弾かせてくれる」と感じるようになりました。音譜が語ってくれると言うか.....。まだまだ未熟ですが、私なりの大好きな998表現できれば幸いです。

12 津山さゆり Soprano 阿矢谷 充 Renaissance Lute

J. ダウランド
Tell me true love / Laso, vita mia mi fa morire
【歌詞要約】

1. Tell me true love (真実の愛よ、教えて欲しい)
真実の愛よ、私はあなたをどこで捜せばよいのでしょうか。
思い、言葉、誓い、それとも約束の中に？
それとも理由、容貌あるいは見ることのできない情熱の中に？
なぜこの世はあなたを追放したのでしょうか？
ああ、あなたを見つけることができた人は、なんと幸福なのでしょう。
2. Laso, vita mia mi fa morire (疲れた、わが命よ)
疲れたわが命よ、私を死なせてください。
むごい愛が私の心をやつれさせた。
そして千回も私に傷を負わせた。でも私は死ねない。
むごい愛が、千回の苦惱も耐えさせるのだ。
(イタリア語を階名に使っています。)

9 青木 歩 Soprano 西野潤一 Arch Lute

H. パーセル
I attempt from love's sickness / Dido's lament / An evening hymn
今年パーセル没後300年にあたります。そこでパーセル歌曲の名曲の中からリュートで伴奏できるものを選んでみました。“I attempt.....”は「インドの女王」の中の1曲。
“Dido's Lament.....”は「ダイドとエネアス」のクライマックス。エネアスが去ったあと失意のダイドはベリンダの腕の中で「私を忘れないで、でも私の定めは忘れて」と歌い、死んでゆきます。最後の“夕べの讃歌”はハルモニア・サクラの名曲。たそがれ時、体はベッドで休まるが魂はどこで憩うのか？それは神の腕の中以外にはない。歌により、この長い1日の恵みを称えよう。ハレルヤ。と神への讃美で終わります。

10 鈴木貴博 Baroque Lute

S. L. ヴァイス
シャコンヌニ長調/カプリチオニ長調/トッカータとフーガト長調

